

平成19年度 三重県高校総合体育大会

日時	2007,5,26(Sat) : 準決勝		試合形式	トナウト(70)延(20)PK		会場名	県営鈴鹿スポーツガーデン第1G														
天候	快晴		気温		湿度	風	微風	ピッチ状態		観衆数											
Match-Commissioner	岡田 慎次		A-Ref1	上田		4th-Re	北川		芝	良											
Referee	島田		A-Ref2	田中		Record	津工業		表	乾燥											
津工業 (C 1)			6	2	1st	0	0		上野工業 (A 2)												
kick off			4	2nd	0	0		kick off													
Change		Shoot			Tot	PLAYER			No.	Posi	No.	PLAYER			Tot	Shoot			Change		
Tim	Name	延2	延1	2nd	1th										1th	2nd	延1	延2	Name	Tim	
						0	小倉 景樹	1	GK	GK	17	阿形 秀太	0								
						0	真田 修次	2	DF	DF	14	前山 和麿	1	1							
						0	宮本 竜雅	3	DF	DF	16	大屋戸達也	0								
						0	秋月 和英	4	DF	DF	20	秋野 高秀	0								
HT	中川					0	佐々木伸悟	5	DF	DF	24	富川 朋哉	0							花田	52
55	小崎				1	1	中山 雄登	6	MF	MF	8	馬岡 大祐	1	1							
				1	1	2	鈴木 雄太	7	MF	MF	18	有木 伸	0								
				3	4	7	松葉 司	8	MF	MF	9	長岡 麻人	0							25前田	55
49	加藤				3	3	飯田 裕之	9	MF	MF	11	平戸 恵太	0								
				1	2	3	中野 真人	10	FW	FW	10	中島 史夫	0		1					田中	61
				2		2	前田 侑也	11	FW	FW	19	諸屋 正幸	1	1							
						0	田中 裕二	12	DF	GK	1	中澤 涼	0								
						0	前田 翔平	13	MF	DF	13	杉岡 幹基	0								
						0	小崎 大輔	14	MF	MF	6	田中 翔	0								
						0	加藤 弘高	16	FW	FW	5	横山 聡史	0								
						0	西川 一馬	17	GK	FW	25	前田 拓也	0								
						0	中川 雅光	19	DF	FW	15	花田 勝	0								
						0						0									
						0						0									
						0						0									
警告・退場		監督			監督			警告・退場													
Tim	R/Y	No.	Name	Reason	藤田 一豊				生田 裕也				Tim	R/Y	No.	Name	Reason				
					延2	延1	2nd	1th	Team-Total	1th	2nd	延1	延2	44	Y		前山和麿	反蹴			
					0	0	7	11	18	Shoot	4	3	1	0	0	51	Y	中島史夫	遅延		
							1	3	4	GK	12	7	5		67	Y	田中 翔	ラフ			
							0	2	2	CK	4	1	3								
							8	2	10	直接FC	9	3	6								
							5	4	9	間接FC	7	3	4								
							0	0	0	PK	0	0	0								
Tim	得点チーム	No.	得点者	スコア	得点経過	記録例: ~ドリブル				パス	浮き球	×混戦	Sシュート	Hディング							
1	津工業		中野 真人	1 - 0	佐々	中野	HSG														
5	津工業		鈴木 雄太	2 - 0	鈴木	SG															
49	津工業		前田 侑也	3 - 0	中川	松葉		前田	HSG												
57	津工業		前田 侑也	4 - 0	松葉	~		前田	SG												
61	津工業		中野 真人	5 - 0	中川	中野	SG														
66	津工業		松葉 司	6 - 0	秋月	松葉	~	SG													

戦評者名前〔 城 利英 〕(フルネームを記入) 所属先〔 四日市南高等学校 〕

攻撃的なポジションにスピードのある選手を揃えた津工業は左サイドからの精度の高いサイドチェンジやDFのサイドにパスを出し、時間をかけない攻撃を狙いたいところ。上野工業は相手の攻撃陣に対して恐れずに前線からプレスをかけ高い位置でボールを奪いチャンスを作りたい。津工業の守備のブロックが形成される前に速攻で何度かチャンスを作るが得点するまでには至らない。効果的に得点を重ねた津工業が勝利するが、チームの特徴である攻撃に対して組織的な守備をどれだけ出来るかが決勝戦に向けての課題となる。最後まで勝利を諦めず頑張った上野工業に拍手を送りたい。